

紛争の要点（下記のとおり）

1 賃貸借契約の内容

- (1) 賃貸日 平成 〇年 4月 / 日
(2) 期 間 5 年
(3) 賃 料 平成 〇年 4月から1か月金 8万 5,000 円
毎月 末日限り 当月分を支払う。
(4) 特 約 3箇月分以上賃料の支払いを怠ったときは
何らの催告も要せず 契約を解除することができる。

支払方法について特別に約束したことを書いてください。

契約の解除などについて特別に約束したことを書いてください。

2 建物の所有者の氏名

申 立 人

3 明渡しを求める理由

- (1) 契約解除の日 平成 〇年 12月 10日
(2) 契約解除の理由
イ 賃料不払（平成 〇年 8月 1日から 3か月分）
ロ 無断譲渡・転貸
ハ 無断増改築
ニ その他

契約解除の意思を相手方に口頭で伝えた日又は契約解除の通知をする書面が相手方に到達した日を書いてください。

4 その他の紛争の要点

相手方は、これまでも賃料の支払いが
遅れがらであり 誠意がない。

明渡しを求める理由以外に、相手方との間で何か紛争になっていることがありましたら、その内容を簡単に書いてください。

添付書類

- 固定資産課税台帳登録証明書 / 通
建物登記簿謄本又は登記事項証明書 / 通
建物賃貸借契約書写し / 通
内容証明郵便 写し / 通

この固定資産課税台帳登録証明書（通常「評価証明」といいます。）は、建物明渡事件について申立手数料を算出するために必要ですから、申立書に添付してください。その建物の所在地を管轄する市町村役場で交付してくれます。

これらの添付書類は、証拠書類として必要ですから、お持ちの場合は申立てのとき又は早いうちに提出してください。

この例では、内容証明郵便で契約解除をしたので、それを証拠書類として提出することにしました。